

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
宇陀市	②学校と地域の課題	その他	学校教諭が地域コーディネーターを兼務しているところがある。今後地域の方に地域コーディネーターを務めていただくよう働きかける。	学校に携わってくださる方の中からコーディネーターを務めていただける方を選出できるように、より多くの地域の方に活動に参加いただく。	地域の方が地域コーディネーターを務めることにより、それぞれの地域の課題の明確化につながり、地域課題解決のための活動ができるようになる。	地域の方が地域コーディネーターを務めている数	2	校	3	2	2	多くの方に活動に参加いただくための働きかけとしてCS導入に向けた研修会を実施し、地域コーディネーターの担い手について問題意識を共有した。学校側にも地域の方が担うことについて前向きに考えてもらい、より多くの地域の方に活動に参加していただくことはできたが、地域の方が担う地域コーディネーターの数の増加という直接的な結果に繋げることができなかった。今年度から初めて地域コーディネーターについて話し合いの場を設けたため、学校側と問題意識を共有してから日が浅く、実際に地域の方を選出する段階にまでいかなかったことが要因であると考え。活動に参加いただいても地域コーディネーターとして活動することを了承してくださる地域の方を見つけることは難しく、事業実施上の課題となっているため、来年度も引き続き教育委員会として学校側へ問題意識を共有すると共に現状の相談や声掛けなど積極的な働きかけを行う。